

ベンマーク® SC

powered by

CYAZYPYR®
ACTIVE INGREDIENT

ねぎ、いちご等で
適用拡大!

**大事な育苗期にこの1剤で、
幅広い重要害虫を速やかに防除。
長い残効で、作物をしっかり守ります。**



- 1 幅広い殺虫スペクトラム
- 2 速やかに食害をストップ
ウイルス媒介の抑制効果も
- 3 速やかな吸収移行性による長い残効性
- 4 有用昆虫、周辺環境等に対する高い安全性
- 5 初期生育の作物に対する高い安全性



■適用害虫と使用方法 (本文字が適用拡大部分)

2020年6月24日現在

作物名	適用害虫名	使用量		使用時期	本 剤 の 使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む 農薬の総使用回数			
		薬量	希釈水量							
きゅうり	アブラムシ類	400 株当たり 25 ml	400 株当たり2～20ℓ (1 株当たり5～50 ml)	育苗期後半 ～定植当日	1 回	灌 注	4 回以内 (定植時までの処理は 1 回以内、 定植後の散布は3 回以内)			
	アザミウマ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類		400 株当たり 10～20ℓ (1 株当たり25～50 ml)							
トマト ミニトマト	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類									
	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類									
ピーマン	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類									
なす	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 ネキリムシ類		400 株当たり10ℓ (1 株当たり25 ml)							1 回
	メロン、すいか									アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類
ししとう										

△効果・被害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 薬液調製後はできるだけ速やかに使用してください。
- アルカリ性の農薬や肥料との混用は避けてください。
- 過度の連用を避け、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせて使用してください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に被害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

△安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。
- 使用の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意してください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。処理器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼な所に保管してください。

殺虫剤分類 28

殺虫剤抵抗性管理(IRM)

一般推奨事項：薬剤抵抗性の急速な発達を防ぐために、同一作用機構を持つ製品を連続する複数の害虫世代間にわたって処理することは避けること。ブロック式ローテーション、即ち、ベリマーク®SCまたは他のグループ28殺虫剤の「ブロック」の後に、異なる作用機構を持つ有効な殺虫剤処理の「ブロック」が続く形でローテーションを使用すること。作付期間(播種から収穫まで)を通して適応されるすべての「グループ28使用ブロック」の合計暴露期間は作付期間の50%を超えてはならない。栽培期間の短い作物は1栽培期間を1ブロックとする。IPM手法の一環として防除体系に組み込むこと。

害虫の抵抗性、作用機構及びモニタリングに関する追加情報の参照サイト

- (1) Insecticide Resistance Action Committee(IRAC)ウェブサイト
<https://irac-online.org>
- (2) <http://www.fmc-japan.com/trendinfo/irac>

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ アブラムシ類 アザミウマ類 ネキリムシ類 ウババエ類	400倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌約1.5~4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期後半 ~定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの処理は 1回以内、 定植後の散布は3回以内)
	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ カブラハバチ アブラムシ類						
ブロッコリー	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ アブラムシ類 アザミウマ類						
レタス 非結球レタス	オオタバコガ ハスモンヨトウ ヒメフタテンヨコバイ ハモグリバエ類 アブラムシ類 ウババエ類						
カリフラワー	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ						
ねぎ	タマネギバエ タネバエ ネキリムシ類	2000倍	0.5ℓ/㎡			株元灌注	4回以内 (定植時までの処理は 1回以内、 定植後の処理は3回以内 (但し、株元灌注は1回以内))
	シロイチモジヨトウ アザミウマ類 ハモグリバエ類						
ほうれんそう	ハスモンヨトウ シロオビノメイガ	4000倍	0.2ℓ/㎡	収穫7日前 まで		株元灌注	1回
非結球あぶらな科 葉菜類 (こまつなを除く)	アオムシ コナガ アブラムシ類						
いちご	ハスモンヨトウ アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	1000倍	50mℓ/株	育苗期後半 ~定植当日		灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)

●ラベルをよく読んでください。●記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。

●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。●防除日誌を記載しましょう。